



まいにちかいえん
~毎日開園 だれでも気軽に來られる動物園~

2015年 1月号

No. 33

ぞー

ZOOっといっしょ

どうぶつえんニュース

・あけまして おめでとうございます!!



さて、今年は『ヒツジ年』ですね。

桐生が岡動物園ではヒツジ舎やこどもどうぶつコーナーで、全部で4頭のヒツジを飼育展示しています。

本年も変わらぬご利用をヒツジ達と共にお待ちしております。



・クリスマスイベントを開催しました!!

12月21日~24日まで、『クリスマスイベント』を開催しました。ゾウ、ニホンザル、こどもどうぶつコーナーで『エサやり体験』を開催したほか、水族館で『おさかなとワニのガイド』を行いました。また、『クリスマス水族館』は12月25日までの土曜、日曜、祝日に開催し、館内や水槽を飾りつけたほか、当日は館内照明を消し、ネオンと水槽の明かりのみとして、たくさんのお客様から好評をいただきました。



・ニホンザルの健康診断を行いました!



12月11日、ニホンザルの健康診断を行い、体に異常はないか? 獣医さんに1頭ずつ見てもらいました。

今年生まれた子供には、識別のため顔に印をつけ、マイクロチップを埋め込みました。

寒くなるこの時期も元気で過ごしてほしいものです。

冬になるとニホンザルたちは身を寄せ合い、「サル団子」になる姿が見られますよ。





ヒツジ特集 第1弾!!



こんげつ け
今月は『ヒツジの毛』をクローズアップ!!

今年ヒツジ年！ というわけで、今月はヒツジの毛についてお話しします。

モコモコした毛でおおわれているヒツジの先祖はムフロンです。桐生が岡動物園では家畜のヒツジ(コリデール種)と野生ヒツジのムフロンを飼育しています。

さっそくヒツジとムフロンの飼育場で観察してみましょ。ヒツジは毛が生え変わらないように改良された動物なので、人の手で毛を刈ります。毛を刈るとムフロンに似ています。一方、野生のヒツジであるムフロンは毛が生え変わります。毛の量や質感を比べてみましょう。

ヒツジの毛は毛糸になり、私たちの生活に役立っています。



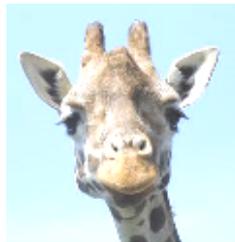
どうぶつクイズコーナー

今月は『ヒツジ』にちなんだ問題です!!

クイズ1

・ヒツジは なに科の動物でしょう？

1. キリン科
2. シカ科
3. ウシ科



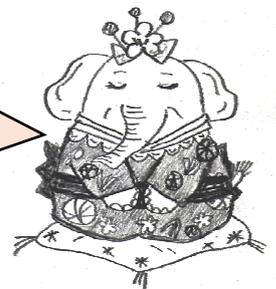
クイズ2

・桐生が岡動物園にいる ヒツジの品種は 次のうちどれでしょう？

1. コリデール種
2. サフォーク種
3. メリノ種



来月も
ヒツジさんを
特集するよ!!



クイズのこたえは来月号でお知らせします。

12月号のこたえ クイズ1 正解 3 クイズ2 正解 1

